

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 27日

静岡県知事

鈴木 康友 殿

提出者 静岡県富士市中之郷1157番地の1

住所 王子エフテックス株式会社 東海工場

氏名 執行役員工場長 末永 浩

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

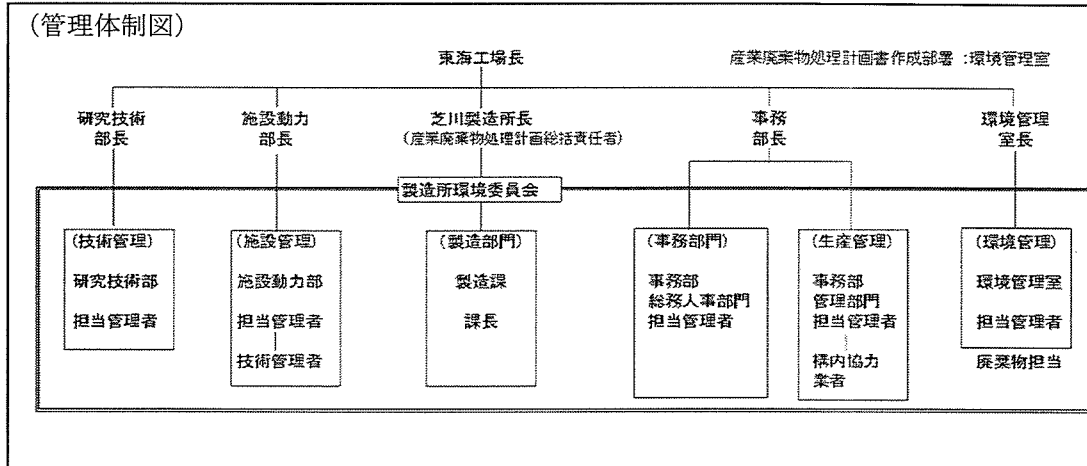
電話番号 0545-81-4633

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	王子エフテックス株式会社 東海工場 芝川製造所
事業場の所在地	静岡県富士宮市羽鮒1231番地の2
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	パルプ・紙・紙加工品製造業(分類コード: 14)
② 事業の規模	製品出荷額 6,610百万円(令和5年度)
③ 従業員数	95人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	排出量	
<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>排出量が最も多く、中間処理後もばいじん・燃え殻となって、処理委託量の大半を占めるPS（汚泥）の発生抑制を図るため、原材料の歩留を向上させるための諸策を検討、実施している。</p>		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	排出量	
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>今後も継続的に原材料の歩留り向上に取り組み、PSの発生抑制を図る。</p>		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>種類については別紙2のとおり。取組としては、従業員意識を高めるよう産業廃棄物に関連する教育をISO14001に織込み、計画的に行っている。</p>
②計画	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>今後新たに分別する種類については当面追加の予定なし。取組としては、引き続き教育を計画的に行う。</p>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	実績なし
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	予定なし
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組) 当事業場で排出される産業廃棄物としてはPS（汚泥）が最も多いが、バイオマスボイラー燃料として中間処理（熱回収）している。近年は他製造所のPSを受入れ焼却（熱回収）し、自製造所PSの一部は再生利用可能な他社へ販売している。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組) 東海工場他製造所の汚泥（PS）をバイオマスボイラーにて焼却（熱回収）をさらに進める為、安定操業取組みに努める。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	実績なし
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	予定なし
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(これまでに実施した取組) 焼却灰の再生(有効)利用処理が可能な、処分委託先を積極的に探索し、最終処分率の改善を図っている。 PSの外部処理は、再生利用業者を優先している。		

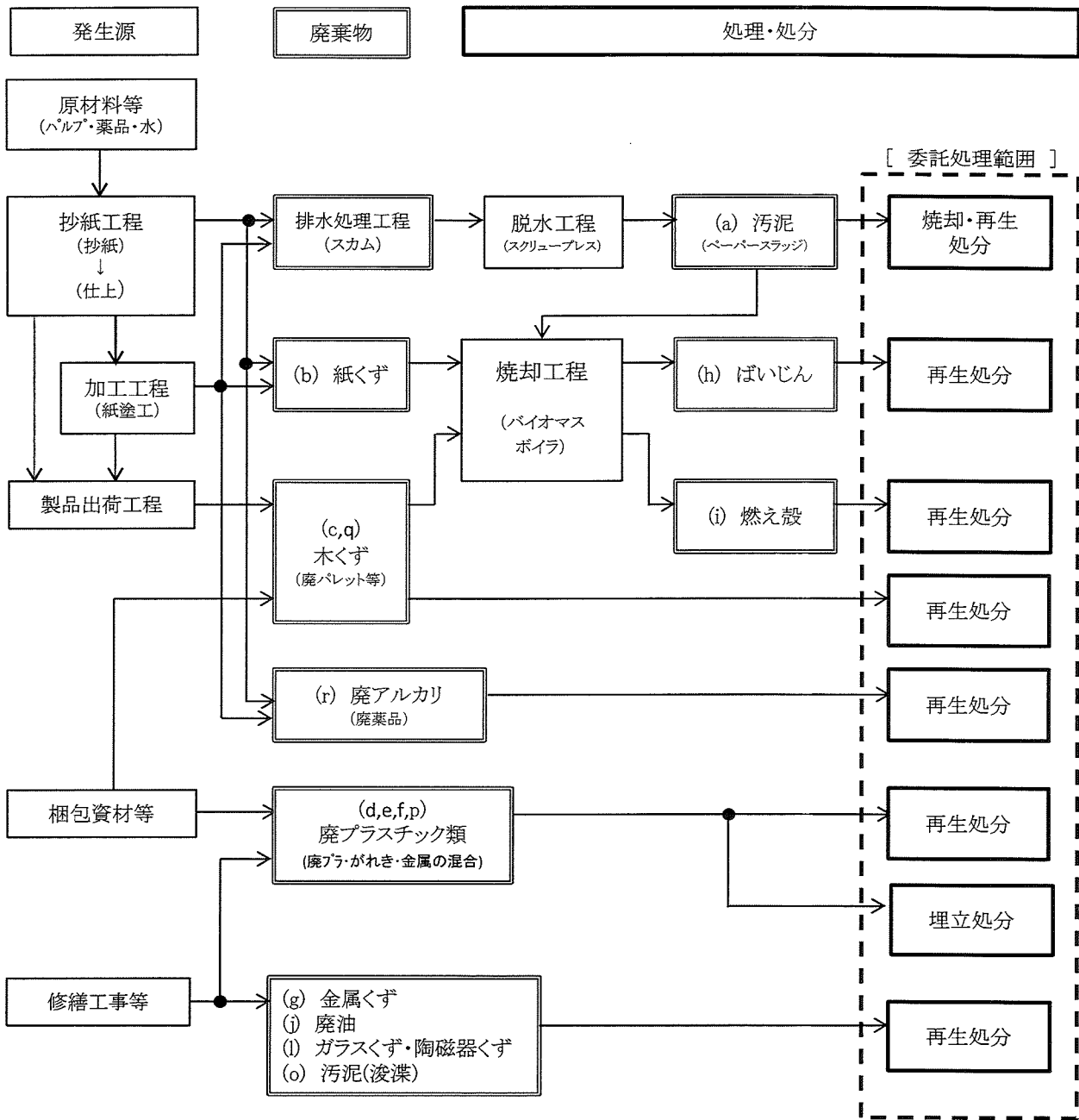
	【目標】						
	<table border="1"><tr><td>産業廃棄物の種類</td><td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">別紙2のとおり</td></tr><tr><td>全処理委託量</td></tr><tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td></tr><tr><td>再生利用業者への処理委託量</td></tr><tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td></tr><tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td></tr></table>	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量
産業廃棄物の種類	別紙2のとおり						
全処理委託量							
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量							
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
②計画	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>①の取組みにより、近年焼却灰の有効利用率は100%を維持している。今後も、最終処分率の維持に努める。 バイオマスボイラーにて東海工場他製造所のPS(汚泥)焼却(熱回収)量を増やし、品質の良い芝川製造所のPS(汚泥)を再生利用業者へ委託し産業廃棄物の有効利用に努める。</p>						
※事務処理欄							

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の一連の処理工程



令和5年度(2023年度)実績及び今年度の目標

(単位:t)

	(a)	(b)	(c)	(d, e, f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(l)	(m)	(n)	(o)	(p)	(q)	(r)	(s)	
	汚泥 (カムパー パワコガ)	紙くず	木くず	廃プラスチック類 (廃プラスチック、 金属等の混合)	金属くず	ばいじん	燃え殻	廃油	ガラスくず 陶磁器くず	汚泥 (浚渫)	廃プラスチック類 (包装用ビニール類 のみ)	木くず (外部処理)	廃アルカリ (廃薬品)	廃電池類				合計
① 産業廃棄物排出量	前年度実績 32,804 今年度目標 35,403	0.0 0.0	0.0 0.0	7.7 7.7	2.1 2.1	585 622	95 98	0.21 0.46	0.00 0.04	124.0 21.2	14.5 14.6	9.1 12.8	15.1 15.1	0.00 0.06				33,657 36,197
② 自ら直接再生利用を行った量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				0 0
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				0 0
④ 自ら中間処理した量	前年度実績 32,804 今年度目標 35,403	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				32,804 35,403
⑤ 自ら中間処理した量のうち熱回収を行った量	前年度実績 14,282 今年度目標 15,414	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				14,282 15,414
⑥ 自ら中間処理した後の残存量	前年度実績 1,462 今年度目標 1,422	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				1,462 1,422
⑦ 自ら中間処理により減量した量	前年度実績 31,342 今年度目標 33,981	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				31,342 33,981
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				0 0
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				0 0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	前年度実績 1,462 今年度目標 1,422	0.0 0.0	0.0 0.0	7.7 7.7	2.1 2.1	585 622	95 98	0.21 0.46	0.00 0.04	124.0 21.2	14.5 14.6	9.1 12.8	15.1 15.1	0.00 0.06				2,315 2,216
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.04	124.0 21.2	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.06				219 119
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	前年度実績 1,462 今年度目標 1,422	0.0 0.0	0.0 0.0	3.9 3.9	2.1 2.1	585 622	95 98	0.21 0.46	0.00 0.04	124.0 21.2	14.5 14.6	9.1 12.8	15.1 15.1	0.00 0.06				2,311 2,212
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				0 0
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	前年度実績 0 今年度目標 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0 0	0 0	0.00 0.00	0.00 0.00	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.00 0.00				0 0

東海工場長 産業廃棄物処理計画書作成部署：環境管理室

